

教科名	国語	科目	言語文化	単位	3 単位
-----	----	----	------	----	------

1. 教科書および副教材

教科書…『精選言語文化』（東京書籍）

副教材…『これでわかる明快古典文法』（いいずな書店）

『精説漢文』（いいずな書店）

『わかる・読める・解ける Key & Point 古文単語 330』（いいずな書店）

『ステップアップ ノート 30 古典文法基礎ドリル』（河合出版）

『基礎からのジャンプアップ ノート漢文句法演習ドリル』（旺文社）

『プロダレス古典総演習基本編』（いいずな書店）

「オリジナル演習問題」（本校独自冊子）

2. 授業の目標および内容

古典（古文・漢文）を自力で読む能力の育成を目指し、その基礎となる古典文法・漢文句法・古文単語の習得を主な目標として授業を行います。また、古典文学に触れ豊かな感性を育むと同時に、「現代の国語」と関連して現代に古典の世界がどのように繋がっているか、その視点を獲得することも狙いとします。なお、漢文は古典文法を理解した上で学習の方が効率的であるため、先に古文を学習し、2学期半ば以降に漢文を学習し始めます。また、各クラスの生徒の学習進度・理解度に配慮し、授業内容を適宜変更することがあります。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末 3月
学力試験	なし		なし		2月

※内容・難易度について

- ① 定期試験…教科書本文と学習した文法事項を中心に、平均点が 60 点程度になるように 100 点満点の問題を作成します。特進クラスは発展的な（初見の）問題も出題します。
- ② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を図る目的で、日大基礎学力到達度テストや他大学一般入試の出題形式等を見据えながら、現代文領域と合わせて「国語」として 100 点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

4. 課題・補習について

平素の課題は、自力での本文口語訳予習（教材ごと）、古語テスト（週 1 回程度）や古典文法テスト・漢文句法テスト（教材ごと）、『ステップアップ ノート古典文法』や『ジャンプアップ ノート漢文句法』（考查ごと）です。また、授業担当者が推奨する古文・漢文の教材を購入し、各自取り組むことを強く勧めます。

なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題があります。

長期休業中は上記副教材等を課題とします。講習は長期休業中に実施する予定です。文法事項等の理解度・定着度に応じて、講習・補習を適宜実施します。

5. 平常点

授業への姿勢、ノート、古語テストや古典文法テスト・漢文句法テスト等の点数、課題提出などを考慮して平常点を加減します。

授業計画

学期	単元	学習内容	備考
1	<p>①〔古文〕古文入門</p> <p>①〔古文〕説話『今昔物語集』「検非違使忠明」 【Sノト：1-5】</p> <p>②〔古文〕説話『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」</p> <p>②〔古文㊦〕説話『今昔物語集』「羅城門の上層に登りて」</p> <p>②〔古文〕日記文学『土佐日記』「馬のはなむけ」 【Sノト：6-10, 16, 19-20, 26, 28】</p>	<p>○古典ルール・ノート作り、<u>仮名遣い、品詞分類、活用形、用言の活用</u>等を学習する。</p> <p>○演習を通じて基礎や「<u>接続</u>」の理解を深める。また、<u>係助詞</u>や<u>係り結びの法則</u>を学習する。</p> <p>○説話の文学史を把握する。</p> <p>○助動詞のうち<u>過去・完了・打消・断定・伝聞推定</u>、助詞のうち<u>代表的な格助詞・接続助詞</u>を学習する。また、助動詞のうち<u>推量</u>に触れる。</p> <p>○小説作品と比較し、共通点・相違点をまとめる。</p> <p>○識別「ぬ」「なり・なる」をまとめる。</p> <p>○古典の時刻・方角の表現を理解する。</p> <p>○日記文学の文学史を把握する。</p>	<p>*『古文単語 330』によって基本的に週1回古語テストを実施する。</p> <p>*基本的に単元毎に既習の古典文法テストを実施する。</p> <p>*『ステップアップノト古典文法(Sノト)』によって読解知識の活用訓練を行い、考査で実戦力を測る。</p> <p>※夏季課題 【プログレス：古文1-6, 8, 12-13】</p>
2	<p>③〔古文〕歌物語『伊勢物語』「筒井筒」</p> <p>③〔古文㊦〕歌物語『伊勢物語』「茶川」 【Sノト：13-15, 17】</p> <p>④〔漢文〕漢文入門</p> <p>④〔漢文〕「矛盾」</p> <p>④〔漢文㊦〕「推敲」</p> <p>④〔漢文〕「臥薪嘗胆」(㊦3学期) 【Jノト：1-5, 8-12, 20】</p>	<p>○助動詞のうち<u>推量</u>、助詞のうち<u>接続助詞・係助詞</u>の<u>発展的な内容</u>を学習する。また、助詞のうち<u>一部の副助詞・終助詞</u>に触れる。</p> <p>○和歌について、<u>句切れ</u>、<u>贈答歌</u>を学習する。また、<u>代表的な修辞法</u>に触れる。</p> <p>○当時の男女の恋愛や結婚形態を理解する。</p> <p>○歌物語の文学史を把握する。</p> <p>○ノート作り、<u>訓読のきまり</u>、<u>漢文の文型</u>、<u>置き字</u>、<u>返読文字</u>、<u>再読文字</u>を学習する。</p> <p>○句法のうち<u>否定基本・不可能・禁止・二重否定基本・使役</u>・「<u>何如</u>」「<u>如何</u>」、<u>語法</u>・<u>語句のうち特に重要な事項</u>について学習する。</p> <p>○唐宋八大家や科挙の制度を理解する。</p>	<p>*『古文単語 330』によって基本的に週1回古語テストを実施する。</p> <p>*基本的に単元毎に既習の古典文法テスト・漢文句法テストを実施する。</p> <p>*『ステップアップノト古典文法』『ジャンプアップノト漢文句法(Jノト)』によって読解知識の活用訓練を行い、考査で実戦力を測る。</p> <p>※冬季課題 【プログレス：古文9-11】 【プログレス：漢文1-5】</p>
3	<p>⑤〔古文㊦〕随筆『徒然草』「九月二十日のころ」</p> <p>⑤〔古文〕日記文学『土佐日記』「帰京」</p> <p>⑤〔古文(一部㊦)〕和歌集『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』等 【Sノト：11-12, 18, 22, 27】</p> <p>⑤〔漢文㊦〕「雑説」 【Jノト：14, 21】</p>	<p>○助動詞のうち<u>使役尊敬・受身可能自発尊敬・比況・希望</u>、助詞のうち<u>係助詞の発展的な内容</u>・<u>一部の格助詞・接続助詞</u>を学習する。</p> <p>○敬語の極めて基礎的な事項を理解する。</p> <p>○敬語と主体の確定の関係について理解する。</p> <p>○識別「る・れ」をまとめる。</p> <p>○助動詞全般、及び既習の助詞の定着を図る。</p> <p>○和歌の構成や名称、<u>代表的な修辞法</u>を理解する。</p> <p>○随筆・三大集等の文学史を把握する。</p> <p>○句法のうち<u>受身・部分否定・疑問反語基本</u>、<u>語法</u>・<u>語句のうち特に重要な事項</u>について学習する。</p>	<p>*『古文単語 330』によって基本的に週1回古語テストを実施する。</p> <p>*基本的に単元毎に既習の漢文句法テストを実施する。</p> <p>*『ステップアップノト古典文法』『ジャンプアップノト漢文句法』によって読解知識の活用訓練を行い、考査で実戦力を測る。</p> <p>※春季課題 【プログレス：古文7】 【プログレス：漢文6-10】</p>